



広報



市の鳥・シジュウカラ



FUSSA

ホームページ <http://www.city.fussa.tokyo.jp/>

平成21年(2009年)

2月1日 No. 776

発行/福生市 編集/企画財政部秘書広報課
〒197-8501 福生市本町5
☎042-551-1511 (市役所代表)
毎月1日・15日発行

今号の主な記事

2面平成19年度バランスシート・行政コスト計算書を作成 3面都営住宅入居者募集 5面環境フェスティバル出展者募集
6面母子家庭への就労支援 7面公民館の事務所が移転します 8面申告はお早めに「ちょこっと共済」に加入しましょう

郷土資料室特別展 「モダン福生 写真展 -昭和20年～63年-」

期間2月7日(土)～4月12日(日)午前10時～午後5時
【休館日】月曜日

問合せ郷土資料室 ☎530・1120

▶ 記念講演「写真の歴史 渡来の頃」

日時3月14日(土)午後2時～3時30分

場所郷土資料室2階会議室(中央図書館内)

講師三井圭司氏(東京都写真美術館学芸員)

定員先着50人

申込み2月7日(土)から電話で受け付けます。

▶ 展示写真解説

解説者キーリ C.T.氏(元上智大学教授)

日時2月14日(土)・21日(土)、4月4日(土)の午後2時～

※申込みの必要はありません。直接、郷土資料室にお越しください。



福生駅前広場完成前 昭和34年10月10日(1959)



オリンピック・昭和39年10月8日(1964)



横田基地友好祭・昭和35年5月(1960)



山王橋通り・昭和36年(1961)



北田園中央体育館付近・昭和36年(1961)



NHKのご自慢大会(中央体育館) 昭和48年12月9日(1973)

広報ふっさ紙面にSPコードを本格導入!

目の不自由な方の情報ツールとして開発された二次元シンボル「SPコード」(下図参照)を、本格的に広報ふっさの紙面に導入しました。SPコードは縦横18mmの大きさに、日本語で約800文字の文字データを納めることができ、専用読取装置を使うことで、コードに記録されている文字情報を音声で聞くことができます。

毎月1日号の1・3・5・7面の記事をそれぞれ抜粋してコード化し、触って位置がわかるように半円状の切り込みを入れています。

問合せ秘書広報課広報広聴係 ☎551・1568

目次
1 郷土資料室特別展「モダン福生 写真展 -昭和20年～63年-」
2 記念講演「写真の歴史 渡来の頃」
3 展示写真解説
4 岡野先生との対談
5 全力投球
6 市庁舎の1階に現在展示中
7 雑感
8 後記

その発想は常に前向きで、作品を生み出す時の不眠不休の苦勞や、生活苦の時代等を明るく当然のようにお話しされます。先生そのその純粋さと一途さを、お天道様が見守ってくれたからこそ、周囲の方々も心を動かされたのであらうと感じた次第です。

岡野先生の作品は市庁舎の1階に現在展示中です。ぜひご覧ください。

お天道様
若い方達には聞きなれない言葉でしょう。太陽のことで「おてんとうさま」と読みます。私も忘れていたのですが、最近、陶芸家の岡野法世先生とお話をさせていただいた折に、ふと思いついた言葉です。子ども頃に祖母から「お天道様が見ているよ。」「お天道様に申し訳がない。」等とよく言い聞かされたものです。

岡野先生は最初の寮を市内に作られた、福生にゆかりのある方ですが、その作品の生涯のテーマが太陽だそうです。先生はご自身の半生を「私は家族を含め、周囲の人に恵まれた。好きな仕事を50年やって来られてラッキーです。」と語られます。

全力投球

福生市長加藤育男



新春ウォーキングにて

携帯電話で市政情報を提供 サービスメニュー→行政→「テレモ自治体情報・マイタウン福生市」